

保守点検

- 本体のスキマから火花が見え始めたら、ブラシを交換して下さい。
(本機をお求めになった販売店にお問い合わせ下さい。)
- 刃の切れが悪くなったりした場合は刃を交換して下さい。
別売りとして用意してあります。
- ご使用後は必ずスイッチを切り、コンセントから電源コードを抜いて保管して下さい。
- 切れ味を保つために、作業後は刃に付着した切れカスなどを取り、きれいにして保管下さい。又、錆びついたりしないよう注意して下さい。

トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
ツールが動かない	<ul style="list-style-type: none">●電源からの入力なし●モーターの故障●スイッチの故障●電圧低下	<ul style="list-style-type: none">●プラグ・コードの点検●モーターの交換●スイッチの交換●電力会社との相談
ツールの動きが悪い	<ul style="list-style-type: none">●モーター部から火花が見える	<ul style="list-style-type: none">●ブラシの交換
異常音・振動	<ul style="list-style-type: none">●締め付け部のゆるみ●本体各部の摩耗	<ul style="list-style-type: none">●増し締めをする●消耗部品の交換

- アフターサービスのお問い合わせは●

発売元 **信濃機販株式会社**

本社 / 営業本部 〒175-0083 東京都板橋区徳丸1-20-17
TEL : 03(3931)3171(代) FAX : 03(3931)3178

NAGOYA・OSAKA・HIROSHIMA・FUKUOKA
<http://www.si-mark.co.jp>

 マークの電動工具

電動コーキングカッター SI-4730E

取扱説明書

弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本機を正しく、安全にお使いいただくため本説明書をよくお読みになり、未永くご愛用下さるようお願いいたします。又、お読みになったあとも大切に保存して下さい。

安全対策のための注意事項

ご使用前に

〈作業に適した服装を〉

作業衣など身軽な服装で、袖口を留め、ネクタイやチーンアクセサリー等は回転部に巻き込まれないように、しっかり留めてから、作業を始めて下さい。

〈安全保護具の着用を〉

作業中の安全のため、作業環境に応じて保護メガネ、安全帽、耳栓、防塵マスク、安全靴をご使用下さい。

〈作業場は明るく、整理整頓を〉

安全で確実な仕事をするためには、手元や足元は十分に明るく、整理整頓を心がけて下さい。

〈作業員以外は近づけない〉

足に電源コード等を引っかけたり、作業中の工具にあたりることがありますので、作業員以外は近づけないで下さい。特に、お子様にはご注意ください。

〈引火・爆発性のある近辺での作業の禁止〉

ガソリン・ガス・塗料・接着剤などの引火性の高い危険物の近くでの作業は、絶対にお避け下さい。

〈先端工具・部品の取り付けは完全ですか〉

先端工具や安全カバーなどの部品類が本体にしっかり取り付けられているか確認して下さい。軽く空回しをして異音・異常がないことを確認して下さい。

ご使用時に

〈ツールの回転部に注意〉

運転中の回転部に絶対、触らないで下さい。特に、刃物のついた工具には注意して下さい。

〈無理な姿勢で作業をしないこと〉

無理な姿勢での作業は大変危険です。足元をいつも安定させ、正しい姿勢で作業を行って下さい。

〈振動や騒音に苦痛を感じたら〉

使用時に、振動や騒音などに不快感・苦痛を感じたら、一時作業を休んで下さい。もし、改善が見られない場合は専門医に相談して下さい。

〈本機を改造しての使用や本来の目的以外の使用は厳禁〉

無理な改造は本機のバランスがくずれ大変危険です。又、他用途に際してのご使用も絶対にしなさい。

〈先端工具等の交換時には必ず電源コードを外すこと〉

交換・調整を行う時や点検時など、突然の始動を防ぐために、必ずスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから外して下さい。

ご使用後は

〈作業終了時、ツールを作動させたまま、放置しないこと〉

電源スイッチを切り、電源コードをツールから外して下さい。

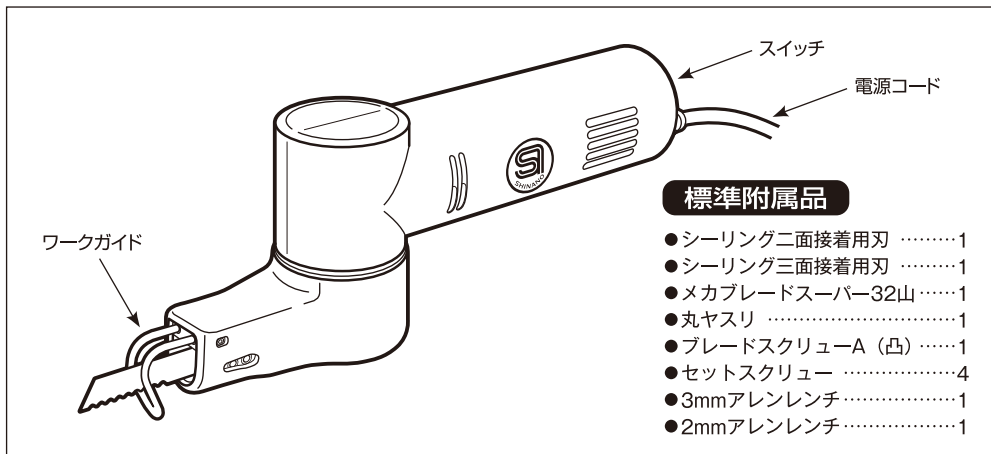
〈修理・部品の交換は専門家もしくは販売店に〉

素人の方による修理は事故を起こす危険性がありますので、お避け下さい。

〈ツールの保管は収納庫に、確実に〉

不安定な高い所やお子様手の届く所に、保管しないで下さい。

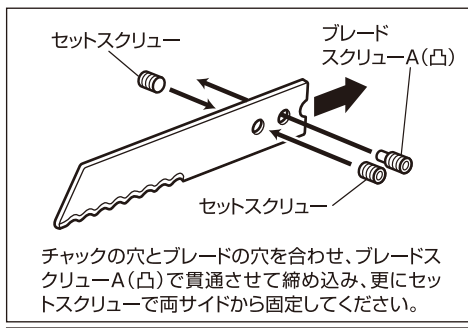
◇ SI-4730E 電動コーキングカッターの操作手順と使用上の注意 ◇



操作手順

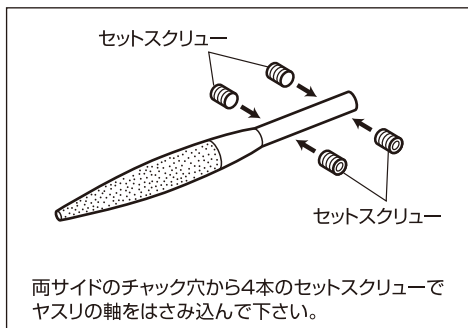
1. 電源コードをつなぐ前に使用するカッター刃、ヤスリをしっかりと正しく取り付けして下さい。

<シーリング刃装着の場合>

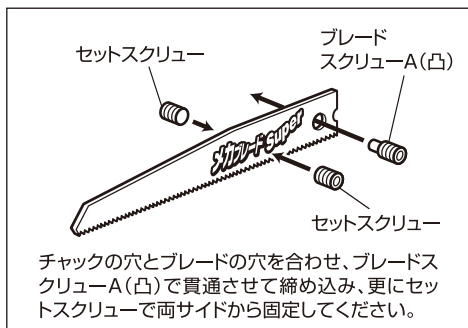


△警告 鋭利な刃がついていますので、刃先には絶対に触らないで下さい。

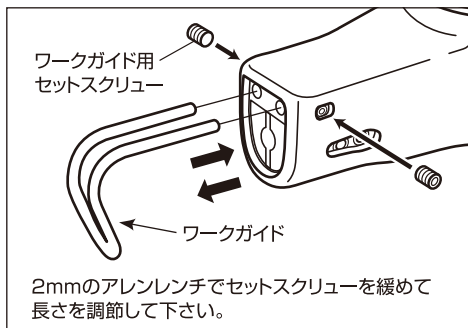
<ヤスリ装着の場合>



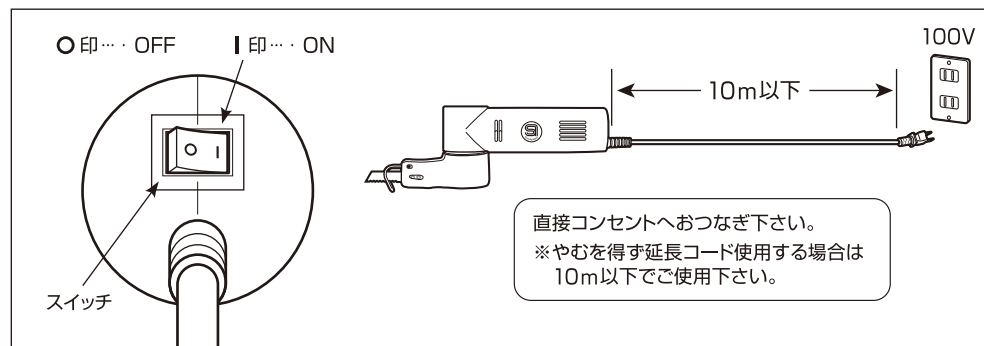
<メカブレードスーパー32山のご刃装着の場合>



2. 作業に合わせて、ワークガイドの長さを調節して下さい。

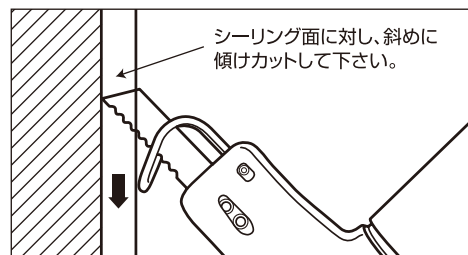
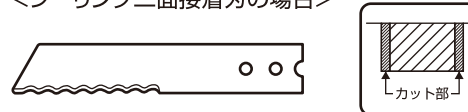


3. 作業前準備ができれば、直接コンセントへ差し込みプラグを差し込み、まわりの安全を確認してスイッチを入れて下さい。

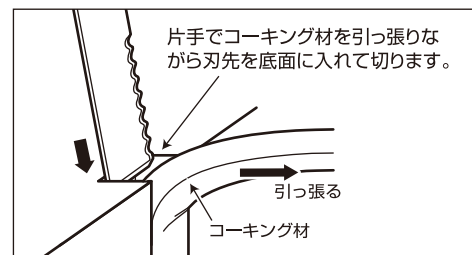
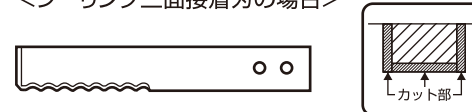


ご使用方法

<シーリング二面接着刃の場合>



<シーリング三面接着刃の場合>



使用上の注意

- ◆先端工具の交換は必ずスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから外して行って下さい。
- ◆先端工具はしっかりと安全に取り付けて下さい。本機には絶対に弊社製品もしくは弊社の推奨品以外の先端工具を使用しないで下さい。
- ◆先端工具の交換時に使用したアレンレンチは必ず取り除いて下さい。
- ◆連続作業はなるべく避け10分間位休憩しながら作業して下さい。
- ◆本機は精密な工具です。投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因になります。
- ◆長時間の空回しや不必要な空運転は摩耗を早めたり、故障の原因となりますのでお避け下さい。
- ◆用途以外に使用したり能力を超えた無理な作業はお避け下さい。
- ◆ツールに熱がこもったら空運転し冷却して下さい。
- ◆ツールに水がかかる作業は絶対に避けて下さい。